

報道機関各位
プレスリリース



2016年3月15日
株式会社ゲイン

電力自由化興味度 都道府県別ランキング公開！

第1位は千葉県、第47位は富山県

株式会社ゲイン（本社：東京都港区、代表取締役社長：林秀紀）は、全国10代～60代男女4,700名を対象に、「電力自由化の動向調査」を実施しました。

これまで地域で決められていた電力会社からしか電気を買えませんでしたが、2016年4月より始まる電力自由化により、従来の電力会社以外の会社からも電気を購入できるようになります。

今回は実施したいくつもの調査項目から、第1弾として電力自由化の「認知」と「興味」についてピックアップして紹介したいと思います。それではご覧ください！

TOPICS

- ・電力自由化の内容まで知らない層は6割程度（全体・電力エリア別・性年代別）
- ・都道府県別！電力自由化興味度ランキング

第1位は千葉県、第47位は富山県に！関東エリアで興味の高さが集中

- ・電気代が高い層ほど電力自由化の興味が高くなる傾向あり！

【調査概要】

- 調査目的：2016年4月より始まる電力自由化に際しての動向調査
- 調査手法：Web調査
- 調査エリア：全国
- サンプル数：4700サンプル
- 調査機関：2016年2月19日～22日
- 調査実施機関：株式会社ゲイン
- 集計について：人口構成比でWB集計を行った結果である。

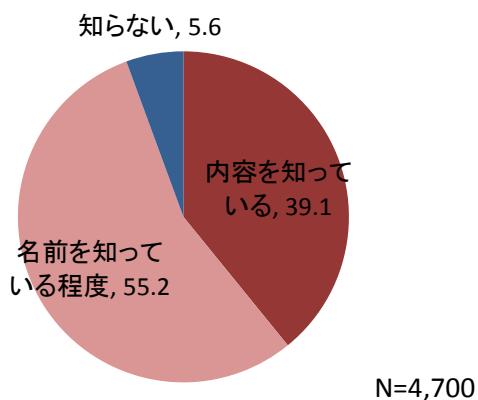
■電力自由化の内容まで知らない層は6割程度

- ・全体の認知について

「電力自由化」について認知を聞いてみたところ、「内容を知っている(39.1%)」と「名前を知っている(55.2%)」と合わせて「認知(計)」は94.3%となった。

一方で、「内容までは知らない(「名前を知っている程度」+「知らない」)」は6割程度となっていて、電力自由化の詳細についての認知は高いとは言えない結果となった。

Q あなたは今年の4月から始まる「電力自由化」について、ご存知ですか。[S/A]



- ・電力エリア別の認知について

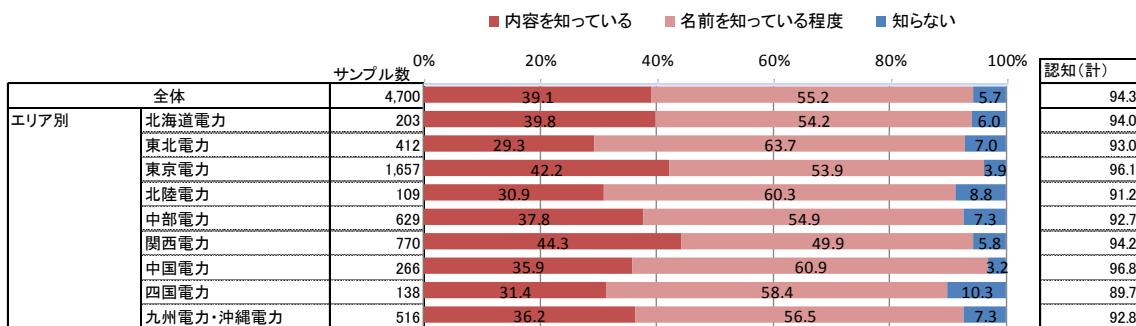
電力エリア別に見ると、認知(計)ではいずれの地域も9割前後となっている。

「内容を知っている」に関して、東京・関西電力エリアが他エリアと比べて高く40%を超えていている。

それに対して東北・北陸・四国電力エリアではいずれも30%前後と東京・関西電力エリアと比べて10%以上低くなっている。

電力自由化の内容の浸透率には地域差がある結果となった。

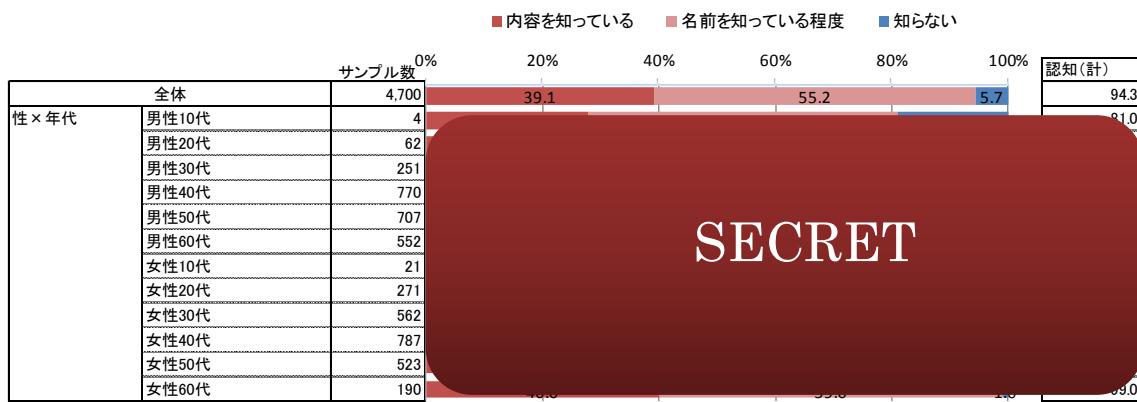
Q あなたは今年の4月から始まる「電力自由化」について、ご存知ですか。[S/A]



- 性年代別の認知について

性年代別に見ると、20代・30代の層は認知率が平均よりも10ポイント程度低い結果となっていた。また、女性よりも男性の方が浸透率(サービスの内容を知っている割合)は高い結果となった。

Q あなたは今年の4月から始まる「電力自由化」について、ご存知ですか。[S/A]



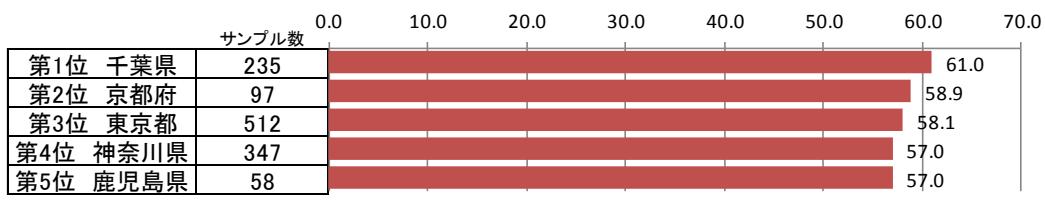
SECRET

■都道府県別！電力自由化興味度ランキング

第1位は千葉県、第47位は富山県に！関東エリアで興味の高さが集中

- ・都道府県別興味度ランキング

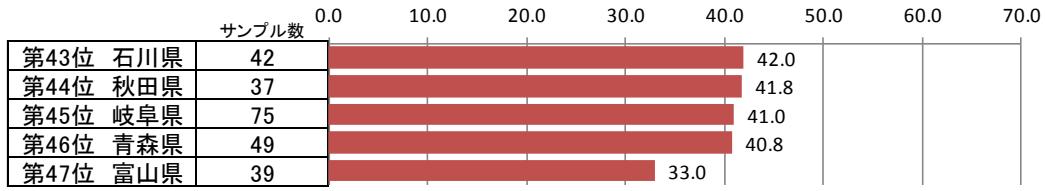
<上位5都道府県>



■ 電力自由化に興味がある

第1位は千葉県で61.0%となった。また、上位5位の内、千葉県・東京都・神奈川県の3つを関東エリアが占める結果となり、関東エリアの興味が高い傾向が見られた。

<下位5都道府県>



■ 電力自由化に興味がある

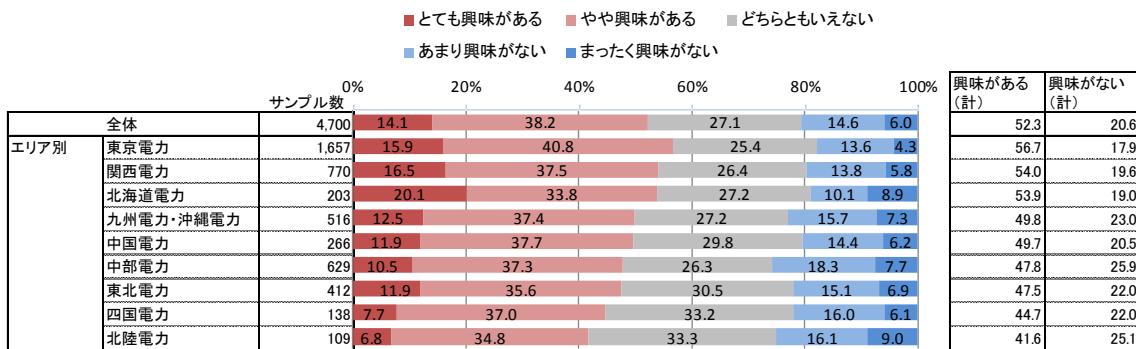
第47位は富山県で33.0%となり興味の低さが目立つ結果となった。

また傾向としては関東・関西エリア以外の地域のランクインが目立った。

・電力エリア別の興味について

電力エリア別に見ると、「興味がある」と回答した割合が最も高かったのは東京電力エリアで56.7%、次いで高いのが関西電力エリアで54.0%となった。

Q あなたは、「電力自由化」に、どれくらい興味がありますか。[S/A]



・月々の電気代別の興味について

総じて月々の電気代が高い方が、電力自由化に興味を持っている傾向がある。

Q あなたは、「電力自由化」に、どれくらい興味がありますか。[S/A]



特に「14000円～20000円未満」の層では「興味がある(計)」は6割を超え、「とても興味がある」も2割近くという結果となった。

月々の電気代が高い方が電気代をより安くしたいという期待があることを伺える結果となつた。

◆◆会社概要（株式会社ゲイン）◆◆

本社所在地：東京都港区芝公園 1-3-8 苛香園ビル 6F

代表取締役社長：林 秀紀

設立：1991年4月

資本金：7,196万円

事業内容：インターネットマーケティングリサーチ事業

インターネット会員組織保有会社に対する収益化コンサルティング事業

WebサービスおよびWebコンテンツ保有会社とのアライアンス事業モニター事業

URL：<http://www.gain-www.com/>

◆◆本件に関するお問い合わせ◆◆

E-mail：press@gain-www.com

広報担当：赤田・野澤

TEL：03-5776-2821 FAX：03-5776-2822

※データを転載・引用する場合は、株式会社ゲインが実施した調査であることを明記して下さい。

< 調査レポート・データ販売 >

株式会社ゲインでは、今回実施した「電力自由化動向調査」をはじめとした調査データを、お求めになりやすい価格でご提供いたします。

たとえば調査結果を $+ \alpha$ で使用したいときに、お気軽にご利用いただけます。



～活用シーン～

- ・プレゼン資料に：アンケート結果を載せて
説得力を上げたい！
- ・メディア掲載に：アンケート結果を紹介して
話題に興味を持ってもらいたい！

資料のクオリティを上げるためなど、ちょっとした調査データがほしい場合、通常のネットリサーチに依頼すると時間・費用がある程度かかってしまいます。

例) 今回の電力自由化動向調査をネットリサーチとデータ販売で比較した場合

* 電力自由化動向調査のスペック

設問数	: 10 問
サンプル数	: 4,700 サンプル
納品物	: ロウデータ、クロス集計表、グラフ集

	工数	費用
ネットリサーチ	約1週間	150～200万円
データ販売	1日	1設問1万円

ネットリサーチで依頼すると、「調査設計～実査～納品」まで約1週間かかり、およそ150～200万円の費用がかかります。

データ販売だと、1設問1万円でその日に調査データを活用することができます。

● 「電力自由化動向調査」データの詳細

- ・設問数 : 10 問
- ・サンプル数 : 4,700 サンプル
- ・納品物 : ロウデータ、クロス集計表、グラフ集
- ・価格 : 1 設問 1 万円

・電力自由化動向調査設問内容

- ① 平常時の電気代/月
- ② 最も高い時期の電気代/月
- ③ 「電力自由化」の認知度
- ④ 「電力自由化」の興味度
- ⑤ 「電力自由化」に伴い新たな電力会社（小売電気事業者）と契約動向 [SA]
- ⑥ 前問で、「新たな電力会社と契約したいと思わない」理由 [MA]
- ⑦ 「電力自由化」に伴う新たな電力会社（小売電気事業者）との契約について、現在の検討状況 [SA]
- ⑧ 新たに契約をしたいと思う電力会社（小売り電気事業者）の種類 [SA]
- ⑨ 新たな電力会社と契約する場合の重視ポイント [MA]
- ⑩ 新たな電力会社（小売電気事業者）と契約時に貯めたいポイント [SA]

・クロス集計 BD

- ① 性別
- ② 年代
- ③ 性別×年代
- ④ 同居形態（ひとり暮らし、夫婦のみ、親+子、祖父母+親+子、その他）
- ⑤ 電気代/月（平常時）
- ⑥ 都道府県
- ⑦ エリア別（現契約電力会社）

ご相談やご不明点がございましたら、お気軽にこちらまでお問合せください。

◆◆データ販売に関するお問い合わせ◆◆

E-mail : press@gain-www.com

広報担当：赤田

TEL : 03-5776-2821 FAX : 03-5776-2822
